

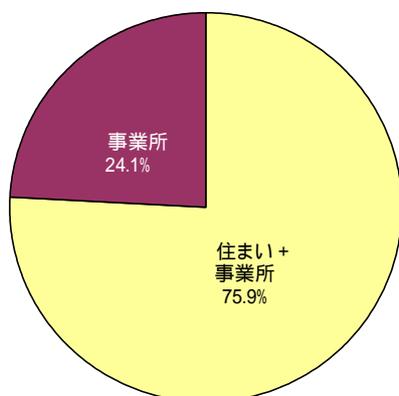
1. 町家の利用方法

「あなたの、この町家の利用方法について、おうかがいします」

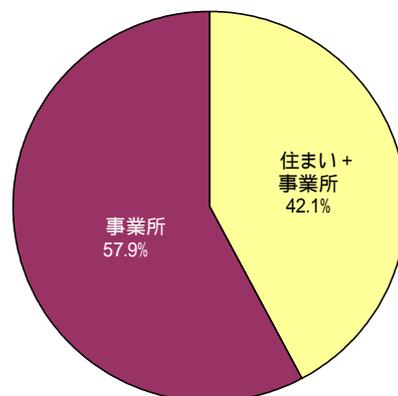
町家の利用方法を、「事業者全体」及び「平成以降（開業した）事業者」に限って抽出してみると、「事業者全体」では、「住まい+事業所」が、75.9%と全体の3/4以上を占めるのに対し、「平成以降事業者」では、「事業所」としてのみ使用しているところが多く、57.9%を占める。

利用方法	件	%	事業者全体		平成以降事業者	
			件	%	件	%
お住まいのみとして、町家を利用している	843	47.5				
お住まい+事業をする場所として、町家を利用している	707	39.8	707	75.9	56	42.1
事業をする場所として、町家を利用している	224	12.6	224	24.1	77	57.9
不明	1	0.1	0	0.0	0	0.0
合計	1,775	100.0	931	100.0	133	100.0

事業者全体



平成以降事業者

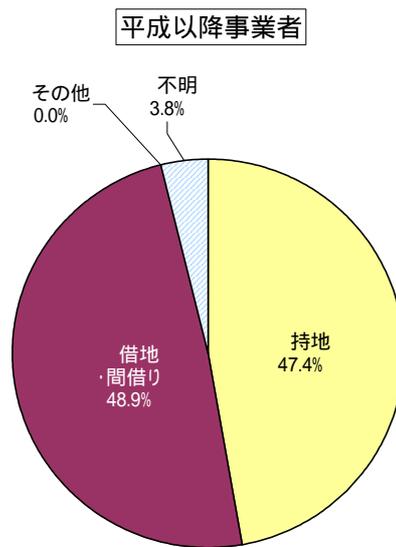
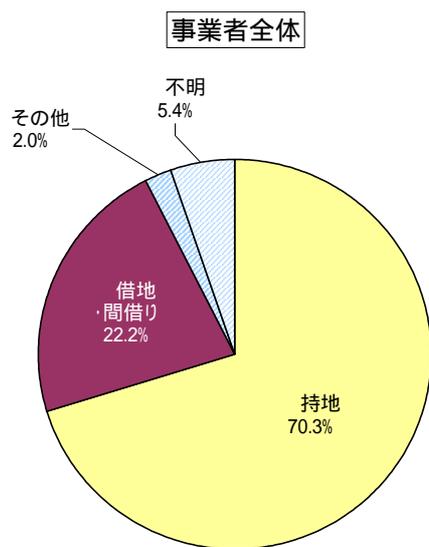


2. 敷地所有

「この建物の敷地についておうかがいします」

敷地所有の状況を、「事業者全体」及び「平成以降（開業した）事業者」に限って抽出してみると、「事業者全体」では、「持地（法人名義）/ 持地（個人名義）」が、70.3%と圧倒的に持地であるところが多いのに対し「平成以降事業者」では、「持地」「借地・間借り」が、同程度となっている。

敷地所有	件	%	事業者全体		平成以降事業者	
			件	%	件	%
持地(法人名義) / 持地(個人名義)	1,302	73.4	655	70.3	63	47.4
借地・間借り	352	19.8	207	22.2	65	48.9
その他	35	2.0	19	2.0	0	0.0
不明	86	4.8	50	5.4	5	3.8
合計	1,775	100.0	931	100.0	133	100.0

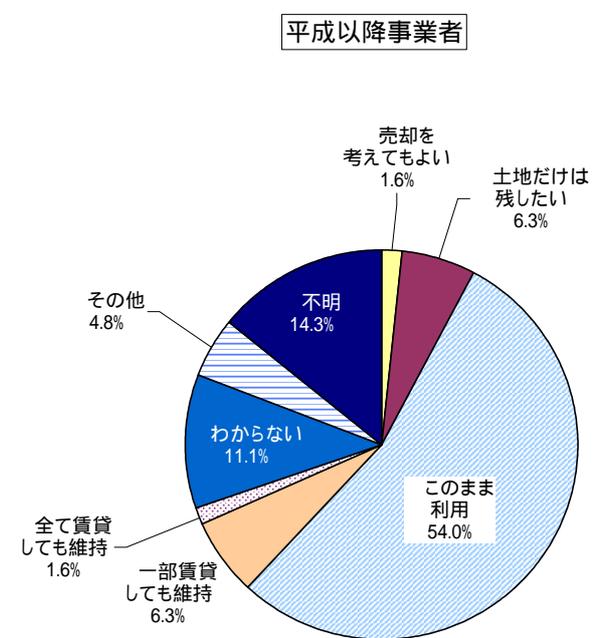
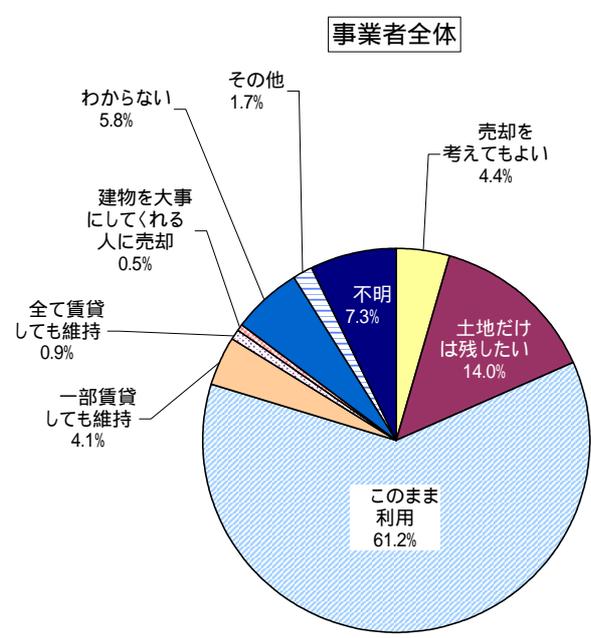


3. 土地・建物活用意向

「今後の土地、建物の活用意向についてあてはまるもの1つを選んでください」

土地・建物活用意向を、「事業者全体」及び「平成以降（開業した）事業者」に限って抽出してみると、「このまま利用しつづける」は、「事業者全体」では61.2%と圧倒的多数を占めるのに対し、「平成以降事業者」では54.0%。また、「平成以降事業者」は、「わからない」が、11.1%と相対的に高い割合を示している。

土地・建物活用意向	事業者全体		平成以降事業者			
	件	%	件	%		
資産を後継者に残すため、この土地の売却を考えてもよい	51	4.4	29	4.4	1	1.6
資産活用して、この土地だけは後継者に残したい	156	13.5	92	14.0	4	6.3
このまま利用し続ける	772	66.7	401	61.2	34	54.0
一部賃貸してもこの建物を維持したい	35	3.0	27	4.1	4	6.3
全て賃貸してもこの建物を維持したい	8	0.7	6	0.9	1	1.6
維持するためなら、建物を大事にしてくれる人に売却を考えてもよい	8	0.7	3	0.5	0	0.0
わからない	80	6.9	38	5.8	7	11.1
その他	25	2.2	11	1.7	3	4.8
不明	23	2.0	48	7.3	9	14.3
合計	1,158	100.0	655	100.0	63	100.0



【アンケート調査】 新規事業者について（平成以降開業）

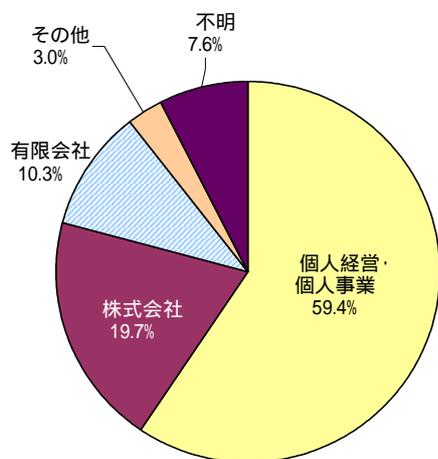
4. 経営形態

現在、この建物で事業(住まい+事業)をしている方 住まいのみの方は除く
「経営形態はどのようになっていますか」

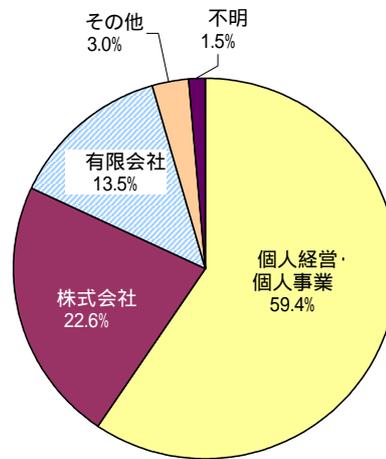
「事業者全体」に比べ、「平成以降事業者」では、「株式会社」「有限会社」の割合が若干高い程度で、経営形態については、平成以降に開業した事業者に、特に際立った傾向というのは見られない。

事業者全体			平成以降事業者		
経営形態	件	%	件	%	
個人経営・個人事業	553	59.4	79	59.4	➔
株式会社	183	19.7	30	22.6	
有限会社	96	10.3	18	13.5	
その他	28	3.0	4	3.0	
不明	71	7.6	2	1.5	
合計	931	100.0	133	100.0	

事業者全体



平成以降事業者



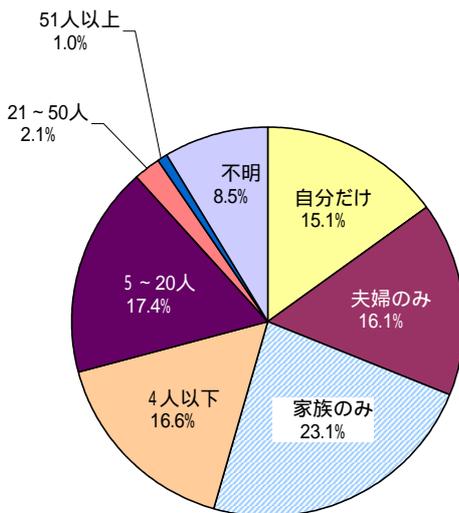
5. 従業員数

現在、この建物で事業(住まい+事業)をしている方 住まいのみの方は除く
「事業所の従業員数及び構成についておうかがいします」

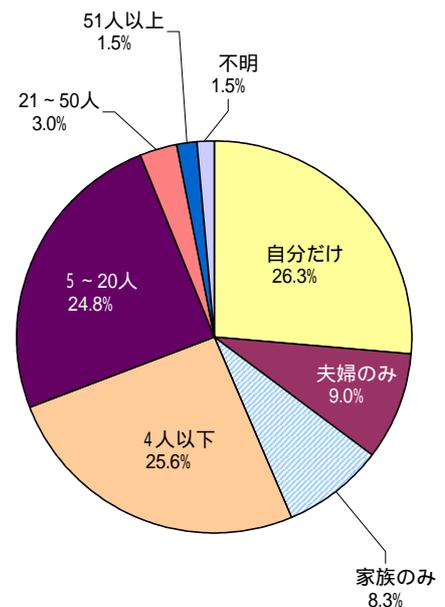
「事業者全体」に比べ、「平成以降事業者」では、「自分だけ(26.3%)」「4人以下(25.6%)」「5～20人(24.8%)」の割合が相対的に高く、個人による起業、または少数の従業員で起業している傾向にある。一方、「夫婦のみ」「家族のみ」といった形態は、少ない。

事業者全体			平成以降事業者	
従業員数	件	%	件	%
あなただけ(自分だけ)	141	15.1	35	26.3
夫婦のみ	150	16.1	12	9.0
家族のみ	215	23.1	11	8.3
4人以下	155	16.6	34	25.6
5～20人	162	17.4	33	24.8
21～50人	20	2.1	4	3.0
51人以上	9	1.0	2	1.5
不明	79	8.5	2	1.5
合計	931	100.0	133	100.0

事業者全体



平成以降事業者

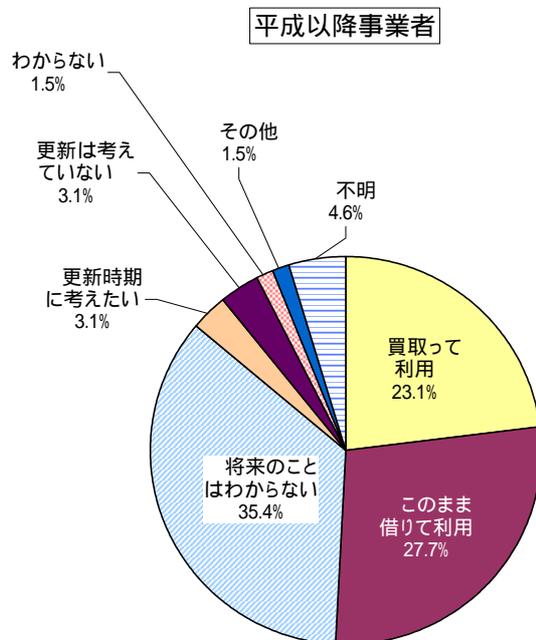
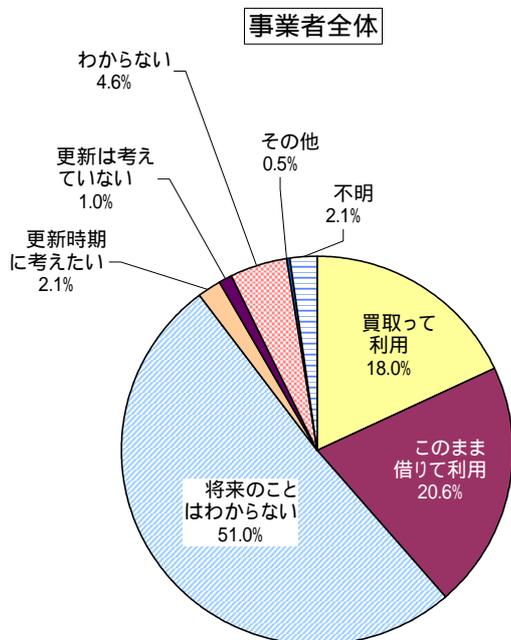


6. 利用継続意向

この建物を借りて事業をしている方
「この建物の今後の利用継続意向についておうかがいします。」

「事業者全体」に比べ、「平成以降事業者」では「売却される話があれば、買って利用しつづけたい(23.1%)」、「このまま借りて利用しつづけたい(27.7%)」の割合が高い。

事業者全体			平成以降事業者	
利用継続意向	件	%	件	%
この建物が売却される話があれば、買って利用しつづけたい	35	18.0	15	23.1
この建物をこのまま借りて利用しつづけたい	40	20.6	18	27.7
このまま借りて利用しつづけたいが、将来のことはわからない	99	51.0	23	35.4
賃貸借契約の更新時期にどうするか考えたい	4	2.1	2	3.1
賃貸借契約の更新は考えていない	2	1.0	2	3.1
わからない	9	4.6	1	1.5
その他	1	0.5	1	1.5
不明	4	2.1	3	4.6
合計	194	100.0	65	100.0

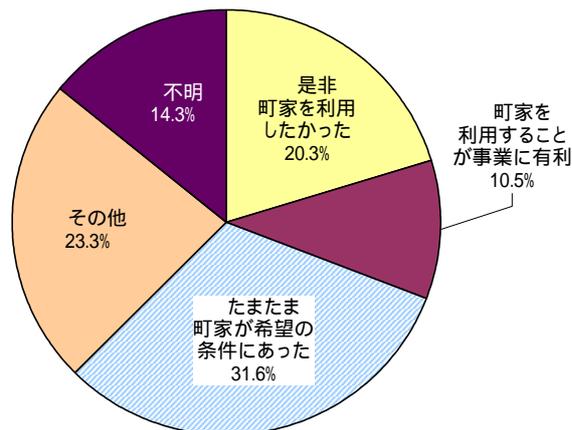


7. 営業開始理由

平成元年以降に町家で営業を始めた事業者の方
「町家で営業を始めた理由は何ですか」

平成元年以降に町家で営業を始めた人の営業開始理由としては、「たまたま町家が希望する条件にあった」が31.6%と、最も割合が高い。次いで、「是非とも町家を利用したかった」が20.3%。

営業開始理由	件	%
町家が好きなので、是非とも町家を利用したかった	27	20.3
町家を利用することが事業に有利だと考えた	14	10.5
たまたま町家の物件に関する情報を入手し、希望する条件にあった	42	31.6
その他	31	23.3
不明	19	14.3
合計	133	100.0



「その他」の主な例；

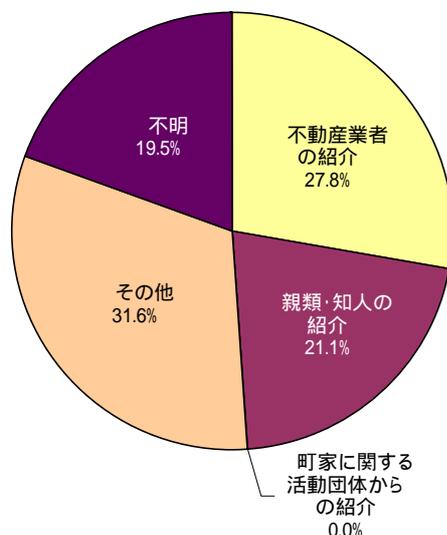
- ・もともと住んでいた
- ・親族の家を継承

8. 紹介者

平成元年以降に町家で営業を始めた事業者の方
「この町家はどなたから紹介されましたか」

「不動産業者の紹介」が多く27.8%、次いで、「親類・知人の紹介」が21.1%。

紹介者	件	%
不動産業者から紹介された	37	27.8
親類・知人から紹介された	28	21.1
町家に関する活動団体から紹介された	0	0.0
その他	42	31.6
不明	26	19.5
合計	133	100.0



「その他」の主な例；

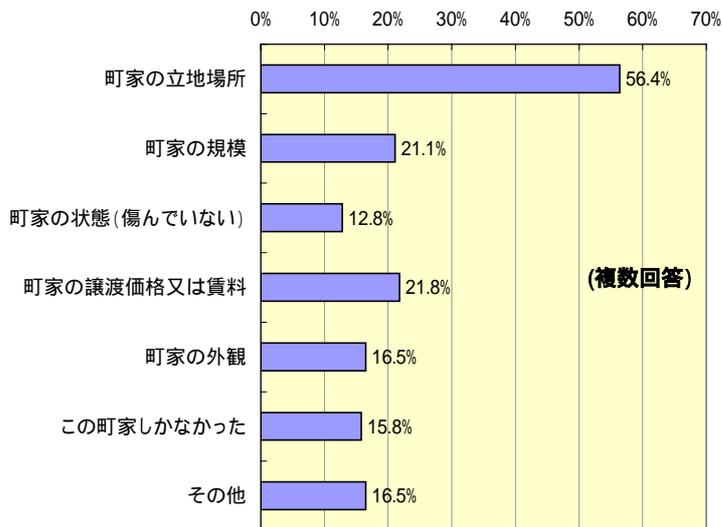
- ・自宅、家族
- ・自分で見つけた。広告を見て
- ・会社所有

9. 営業開始の重視点

平成元年以降に町家で営業を始めた事業者の方
「この町家で営業を始めることを決めたときに、特に重視したところはどこですか」

町家で営業するにあたって重視した点としては、「町家の立地場所」の割合が圧倒的に高く、56.4%。次いで、「町家の譲渡価格又は賃料(21.8%)」、「町家の規模(21.1%)」となっている。

営業開始の重視点(複数回答)	件	%
町家の立地場所	75	56.4
町家の規模	28	21.1
町家の状態(傷んでいない)	17	12.8
町家の譲渡価格又は賃料	29	21.8
町家の外観	22	16.5
この町家しかなかった	21	15.8
その他	22	16.5
総回答数	214	
合計	133	100.0



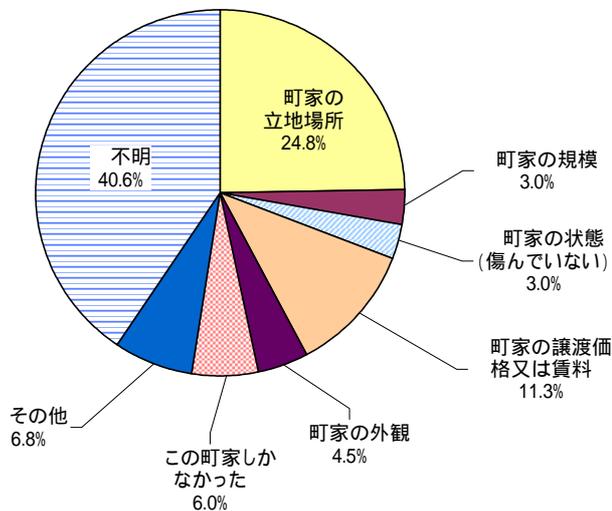
「その他」の主な例;
・ 自宅なので(特になし)
・ 内装の雰囲気。中庭
・ あるがままの状態を利用

(1) 最も重視した点

平成元年以降に町家で営業を始めた事業者の方
「最も重視したところはどこですか」

町家で営業するにあたって最も重視した点としては、「町家の立地場所」の割合が高く、24.8%。次いで「譲渡価格又は賃料」が11.3%。

最も重視した点	件	%
町家の立地場所	33	24.8
町家の規模	4	3.0
町家の状態(傷んでいない)	4	3.0
町家の譲渡価格又は賃料	15	11.3
町家の外観	6	4.5
この町家しかなかった	8	6.0
その他	9	6.8
不明	54	40.6
合計	133	100.0



10. 利用までの困難点

平成元年以降に町家で営業を始めた事業者の方
「町家を利用するまでに困難に感じたことは何ですか」

「活用のための改修費用の負担が大きかった(28.6%)」の割合が最も高いが、「不明」が45.9%と高く、困難に感じた点を上げる人は少なかった。

利用までの困難点(複数回答)	件	%
町家物件をどのように探せばよいかわからなかった	9	6.8
イメージにあった町家物件がなかなか見つからなかった	13	9.8
町家の活用のための改修費用の負担が大きかった	38	28.6
町家の改修資金がなかなか準備できなかった	7	5.3
町家の改修を、どこに相談すればよいかわからなかった	6	4.5
その他	18	14.3
不明	61	45.9
総回答数	152	
合計	133	100.0

「その他」の主な例;
・特にない
・近所付き合い

